

第35回製薬協政策セミナー

イノベーションが
躍動する国を目指して

～日本の創薬力強化と国民皆保険のあり方を考える～

日時

3月4日(月)

13:00～16:00

会場

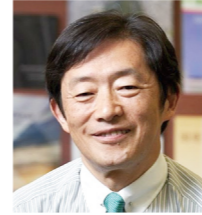
日本橋三井ホール

東京都中央区日本橋室町2-2-1
COREDO室町1 5F

登壇者



田村 憲久氏



香取 照幸氏



天野 慎介氏



古関 千寿子氏



上野 裕明氏



安藤 淳氏

第35回を迎える今回の製薬協政策セミナーでは、創薬イノベーションの重要性と国民皆保険制度の持続可能性を、キーパーソンのご講演を通じて発信していただきます。社会保障費の上昇が続く高齢社会の中で、制度改革の課題と、課題を抱える中でも必要な創薬イノベーションの実現に向けた取り組みについて議論していきます。また、本セミナーを通じて、今回の議論が今後の日本の健康社会における大きな課題であることを国民全体への理解促進の場といたします。

当セミナーは会場での聴講に加えて、日経チャンネルにてライブ中継します。

主催：日本製薬工業協会

共催：日本経済新聞社

プログラム

13:00～13:30	基調講演	「薬価と医療制度について」 衆議院議員 自民党政調会長代行 元厚生労働大臣 田村 憲久氏
13:30～13:50	講演1	「国民皆保険を支える医療技術革新・創薬イノベーション(仮)」 一般社団法人未来研究所 代表理事 / 兵庫県立大学大学院 社会科学研究所 特任教授 香取 照幸氏
13:50～14:00	休憩	
14:00～14:20	講演2	「がん患者の立場からの創薬への期待」 一般社団法人全国がん患者団体連合会 理事長 天野 慎介氏
14:20～14:40	講演3	「革新的新薬がもたらす価値(仮)」 タグシクス・バイオ株式会社 代表取締役 古関 千寿子氏
14:40～15:00	講演4	「イノベーションが躍動する国とは」 日本製薬工業協会 会長 上野 裕明氏
15:00～15:10	休憩	
15:10～16:00	パネル ディス カッション	「(仮)日本の創薬力強化と国民皆保険のあり方を考える」 香取 照幸氏、天野 慎介氏、古関 千寿子氏、上野 裕明氏 モデレーター：日本経済新聞社 編集委員 安藤 淳氏

※プログラム、講演内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

お申し込み

<https://events.nikkei.co.jp/65184/>

お問い合わせ「政策セミナー事務局」E-mail:jpma-seminar@nex.nikkei.co.jp

日経イベント&セミナー

締め切り
3月3日(日)

※会場での聴講につきましては、お申し込み多数の場合は抽選のうえ、ご登録いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。当落の発表はメールのご連絡をもって代えさせていただきます。視聴案内メールは締切後にお送りいたします。※ご記入いただいた個人情報はご本人の了承なく本セミナーの実施目的以外には使用いたしません。